

施設 有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

<土づくりの使用資材・肥料について>

使用量はkg/10a

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画				実績			
											使用量	使用時期	回数	化成窒素kg	使用量	使用時期	回数	化成窒素kg
アニリッチ683			6	8	3				100	元肥	200				100	11/6	1	0.0
カキライム			1.1	0.2	0.6				100	土壌改良	200							
炭酸苦土石灰									100	土壌改良								
オーガニックT42			7	4	2				100	元肥	160~170							
キーゼライト	Mg27%								100	土壌改良	50							
アグリハーモニー	Mg14%								100	土壌改良								
Sマグ	Mg33%								100	土壌改良	50~100							
グリーンコンボ(鶏糞)									100	堆肥								
自家堆肥									100	堆肥	1500							

【慣行農法との比較】

*化学肥料

窒素分で比較して 当地比	不使用	削減
化学肥料	窒素使用量 (kg/10a)	
慣行使用量	23	
計画使用量	0	

*節減対象農薬

	当地比	5	削減
節減対象農薬	計画回数	地域の慣行防除	
土壌消毒剤			
除草剤			
殺虫剤			
殺菌剤			
その他薬剤			
合計	5	10	

病虫害の防除 使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、屋着剤等を含む）

使用量/10a

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画					実績					使用回数上限	
					希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	商品	成分
殺虫	カスケード乳剤	フルフェノクスロン		ネギハモグリバエ、シロイチモジヨトウ	4000										3	3
殺虫	アフアム乳剤	エマメクテン安息香酸塩		シロイチモジヨトウ	1000					2000	200L	1/19	1	1	3	3
殺虫	ダントツ水溶剤	クロチアニジン		ネギアザミウマ、ネギハモグリバエ	2000										4	4
殺虫	スピノエース顆粒水和剤	スピノサド		シロイチモジヨトウ	5000				0						3	3
殺虫	マッチ乳剤	ルフェスロン		シロイチモジヨトウ	2000										3	3
殺菌	アミスター20フロアブル	アノキシストロビン		べと病	2000										4	5
殺虫	ブレオフロアブル	ピリダリル		シロイチモジヨトウ、ネギアザミウマ	1000					1000	200L	1/4	1	1	4	4
殺虫	アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン		ネギアザミウマ	2000										2	4
殺菌	アリエッティ水和剤	ホセチル		べと病・疫病	800										3	3
殺虫	アグリメック	アバメクテン		ネギアザミウマ	1000					1000	200L	1/19	1	1	3	3

備考:

化学肥料(窒素成分)は、上記のリストより使用、化成窒素成分は 栽培期間中 不使用。
 節減対象農薬は、5回までに抑えて使用します。
 カスケード乳剤は部会の使用制限を 2016/3/31までとします。

こねぎ部会長、大島兼二さんの実績です。

	計画(作業、施肥、防除など)	実績(作業)
1月	保温管理	
2月		2/18収穫
3月		
4月		
5月	雨よけ管理	
6月	太陽熱マルチ	
7月	気温低下 換気、遮光ネット被覆	
8月	8月中旬 播種、11月上旬~ 収穫	
9月	9月中旬 播種、12月下旬~ 収穫	
10月	1月上旬 播種、3月下旬~ 収穫	
11月	ビニール被覆	11/7 播種
12月		

播種開始:	平成27年11月7日
終了:	
定植開始:	
終了:	
収穫開始:	平成28年2月18日
終了:	